

「遊び空間デザイン」



あなたの遊び場づくり

お手伝いします！

「遊びの企画」
「プレイワーク研修」



そこに来る子どもの
要求にあわせ、

その場所の大人の
希望に沿って、

ともに遊び場を
つくります！

相談



下見・企画



依頼



実行



【アドバイス】

その場所に適した遊び場作りを
提案します。

【プランニング】

月～年単位の遊び場づくり
プラン作成のお手伝いをします。

【コーディネート】

「地域の人と行政の人」
「子どもと親と地域の大人」
など、立場の違う人が円滑に
遊び場づくりを進めるお手伝い
をします。

一般社団法人プレーワーカーズ

電話で相談→022-397-7507

メールで相談→info@playworkers.org



ブログなど、活動の様子が分かります！→ HP : playworkers.org

例

子どもの視点で
遊具をつくりたい!

子どもの施設を
つくるのでアドバイザー
をして欲しい!

児童館、保育所
などの施設の園庭改修
をしたい!



空き地・休耕田を
子どもの居場所にした
いけれど、どうしたらいいの?

ケース1 オーダーメイド遊具

障がい児の放課後デイサービスをしている施設で遊具制作をしました。「障がいという個性に合わせた遊具をつくりたい!」という施設の想いを受け、まずは私たちが子どもと関わる時間をつくって子どもの個性を知り、施設のスタッフと話し合いながら遊具をデザインしました。



遊具制作は当団体スタッフ、施設のスタッフ、施設を利用する子ども、地域住民で行いました。遊具づくりに子どもが参加したので、子どもの声が反映された遊具をつくることができました。

また、プレーワーカーズが遊具デザインから施工まで手掛けることで安全管理や子どもの視点を、施設のスタッフに伝えることもできました。



注目!

- ★年齢の変化に合わせて、使われなくなった部分をつくりかえできる木製手作り遊具
- ★遊具のデザイン・設計を施設のスタッフとすることで子どもの要求や大人の希望を遊具に反映できる
- ★遊具づくりを地域ぐるみで行うことで、施設に対して地元の理解が深まり、子どもがのびのび育つ環境となる

ケース2 地域住民による遊び場づくり

宮城県気仙沼市で「休耕農地を子どもの遊び場にしたい」という依頼を受け、住民主体の遊び場づくりをお手伝いしました。具体的には、住民同士の話し合いの調整、遊び場づくりに関する提案、イベントの企画などです。



私たちは、地域に合った形を住民と共に探っていきました。地元の住民が昔遊んだという川のまわりの草を刈り、休耕農地である草原を広場として開放し、子どもだけで来ても遊べるように、地元住民による見守り体制も整えました。



大人たちはこの活動に生きがいを感じ、子どもはのびのびと自然の中で遊ぶことができる。使われていなかった土地がそんな場所に大変身しました。

注目!

- ★地域住民がその地域の子どもを考えた遊び場づくり
- ★遊び場になりうる場所を見つけ、子どもが遊べる環境へと整える
- ★活動を通して子どもと大人で顔見知りが増え、お互いにとって良い交流が生まれた